

3 R推進モニターの取組結果について

1 福岡市3R推進モニター概要

- (1) 取組期間
平成27年11月1日～平成28年1月31日
- (2) 参加者
198名 ※応募者 206名
- (3) 実績報告提出者
152名(世帯)[1世帯あたり平均2.9人](提出率76.8%)
- (5) 取組内容
 - ①「生ごみはギュッと水気を切って出す」
 - ②買い物ではマイバッグを利用し、不要なレジ袋は断る
 - ③雑紙は古紙とし、集団回収や資源物回収拠点に出す、
など20項目を実践し、実績報告書を市へ提出

2 取り組みによる効果(ごみ袋の排出数の推移)

- (1) 燃えるごみ (単位:袋)

	大袋(45リットル)	中袋(30リットル)	小袋(15リットル)
10月	361	347	254
1月	306	315	258

ごみ袋の排出総数が、10月:962袋 → 1月 : **879**袋

ごみ袋排出数の変化を重量に換算すると、

全体で	10月:約3,076kg	→ 1月分:約2,751kg	約325kgの減量
1世帯1日あたり	10月:約675g	→ 1月分:約603g	約72gの減量
1人1日あたり	10月:約227g	→ 1月分:約203g	約24gの減量

- (2) 燃えないごみ (単位:袋)

	大袋(45リットル)	中袋(30リットル)	小袋(15リットル)
10月	25	19	25
1月	15	15	15

ごみ袋の排出総数が、10月:69袋 → 1月 : **45**袋

ごみ袋排出数の変化を重量に換算すると、

全体で	10月:約182kg	→ 1月分:約117kg	約65kgの減量
1世帯1日あたり	10月:約40g	→ 1月分:約26g	約14gの減量
1人1日あたり	10月:約13g	→ 1月分:約8g	約5gの減量

- (3) 燃えるごみ、燃えないごみの合計では、

全体で	10月:約3,258kg	→ 1月分:約2,868kg	約390kgの減量
1世帯1日あたり	10月:約715g	→ 1月分:約629g	約86gの減量
1人1日あたり	10月:約241g	→ 1月分:約212g	約29gの減量

3 3Rの取組項目集計結果

■モニター報告者数 152名 ■回答率 76.8% ■モニター平均世帯数 2.9人

(よくできた場合は5点、少しできた場合は3点、できなかった場合は0点をモニターが記載)

(一人あたりの平均点/朱書きの点数は11月と比較して0.3ポイント以上増えた箇所)

1 リデュース(発生抑制)の取組み	点数			平均
	11月	12月	1月	
①食事の作り過ぎや食べ残しによるごみを出さなかった	4.32	4.44	4.61	4.5
②食料品の期限を確認し、期限内に使い切った	4.16	4.32	4.38	4.3
③量り売りやばら売りを利用した/生鮮食品は腐らせないように必要な分量を買った	4.14	4.41	4.26	4.3
④買い物を計画的に行い、不必要なものは買わなかった	3.95	4.44	4.31	4.2
⑤生ごみはギュッと水気を切って出した	4.15	4.27	4.46	4.3
⑥買い物ではマイバッグを利用し、レジ袋を断った	4.29	4.51	4.62	4.5
⑦いらない割り箸やスプーン、フォークなどはもらわなかった	4.28	4.46	4.66	4.5
⑧個包装などの過剰な包装は断った	4.45	4.53	4.59	4.5
◆その他【				
小計(40点満点)・・・[a]	31.6	32.8	34.6	33.0

2 リユース(再使用)の取組み	点数			平均
	11月	12月	1月	
①詰め替え商品を購入し、容器などは繰り返し使った	4.58	4.65	4.67	4.6
②裏紙をメモ用紙などに使用した	4.28	4.32	4.39	4.3
③不要な衣料品は衣料品の回収を行っているところに出した	3.09	3.29	3.39	3.3
④フリーマーケットやリサイクルショップなどに不用品を提供した	2.27	2.78	2.71	2.6
⑤フリーマーケットやリサイクルショップなどで必要なものを購入した	1.93	2.14	1.90	2.0
⑥マイボトル(水筒)やタンブラーを使った	4.14	4.06	4.29	4.2
◆その他【				
小計(30点満点)・・・[b]	17.0	17.1	17.2	17.1

3 リサイクル(再生利用)の取組み	点数			平均
	11月	12月	1月	
①びんは燃えないゴミではなく、「びん・ペットボトル」の袋に入れて出すか、店舗の回収BOXに出した	4.77	4.82	4.82	4.8
②ペットボトルはキャップとラベルをはずして出した	4.42	4.61	4.74	4.6
③使用済小型電子機器(※1)は緑色の回収ボックスに出した (回収ボックスの設置場所は別紙の回収ボックス一覧表を参照してください)	2.97	3.25	3.35	3.2
④雑紙[ざつがみ](※2)は古紙として集団回収や資源物回収拠点に出した	4.30	4.47	4.43	4.4
⑤再生品(トイレtpペーパーや筆記用具など)の購入を心がけた	3.58	3.67	3.86	3.7
⑥食品トレー(白色トレー)は店舗回収に出した	3.65	3.83	3.91	3.8
◆その他【				
小計(30点満点)・・・[c]	20.5	21.3	21.4	21.1
合計(100点満点)・・・[a]+[b]+[c]	68.7	70.8	73.2	70.9

4 3R推進モニターの主な意見及び感想等

(1) 生ごみの水切りについて

- ・これまで水切りをしたことはありませんでしたが、実際に絞ることで生ごみのかさが少なくなり、臭いも気にならないようになったのが嬉しかった。
- ・生ごみをぎゅっと絞るとごみ袋が軽くなり随分減量したことを実感した。
- ・ギュッと絞ることに抵抗があったので、流し台で半日、乾燥させてから捨てるようにしました。この方法でも水分が無くなり、ごみ減量につながると思いました。

(2) 食べ切りについて

- ・今までは食材も安いという理由で買っていましたが、今はその材料をみてどの様に料理法があるか、今日明日中に使い切れるか・・・等考えて買うようにしています。無駄が減り嬉しい限りです。
- ・家族で協力して、作った食事を無駄にすることなく食べ切りました。

(3) 使い切りについて

- ・気づかないうちに期限切れ食品があることに気づきました。期限内に使い切れるように注意して、無駄を無くしていこうと思いました。
- ・買い物では、つい丸ごと買った方が安いと思っていましたが、結局使い切らないこともありました。ばら売りや量り売りで使う分だけ買うように心がけました。

(4) リユース(再使用)について

- ・3Rの意識が高まり、リサイクルショップに足を運ぶことが増えた。
- ・必ずマイバッグと水とうを持っていくようになりました。
- ・物を大切に使い次の方に快く使ってもらえるよう意識が強くなった。

(5) 古紙の分別について

- ・捨てていたものの中に、まだリサイクルできる紙ごみがあると知りました。
- ・紙等を仕分けするだけでも本当にゴミ袋がかなり減る事が分かりました。
- ・集団回収に参加するようになって、ごみが減りました。これからは必ず分別したいと思います。

(6) 感想など

- ・11月から3カ月間で3Rを意識するだけで少しずつ自分の生活に対する意識も変わりました。3Rについて考える大変良い機会になりました。
- ・三カ月、モニターを経験してみて、ゴミをいかにして減らすか又どこに不用品を持ち込めばいいのか、いろいろ勉強出来ました。これからもごみの減量に努めていきたいと思っています。
- ・まず、ごみがたくさん出てることに驚きました。生ごみの水切りでごみを減らしていきたいと思っています。
- ・三カ月の試みでこんなにも変化した事に喜んでいきます。これからも実行していくつもりです。良い習慣が身についたと思います。
- ・今回のモニターに参加したことで日頃行っているリサイクルの他にもゴミ減量できないか家族で再確認する事が出来た。